

不妊に悩む女性の支援の一步先

—生殖のライフプランから治療後の妊娠・出産まで—

不妊に悩む女性を支援するため、不妊にならないような予防をとるため、女性の一生を支える私達助産師は何をすべきなのでしょう？
思春期教育の在り方、またこの少子化の中いつ産むか？などといった難しい、でもとても興味深いテーマについて、一緒に考えませんか？

講師 岩手県立大学看護学部 母性看護学・助産学准教授

アンガホッフア司寿子先生

助産師の臨床経験を経て米国 South Dakota State University 看護学部卒業、東北大学大学院医学系研究科にて学位取得(看護学博士)、不妊カウンセラー。女性の健やかな妊娠・出産のため、生殖のライフプランやプレコンセプションケアの研究を通し、妊娠前からの健康支援に取り組んでいる



日時：2022年12月4日(日) 13:00~14:30 (12:45頃より zoom 入室可)

方法：オンライン開催 (お申込みの方に後日 zoom URL をご連絡致します)

対象：助産師(会員・非会員)、不妊治療に関わる看護職または関連する専門職

内容：不妊相談・不妊の自助グループの運営の実践から、臨床や地域での不妊に悩む女性・不妊治療後に妊娠した妊産婦への支援について

参加費：会員または学生 無料、 非会員 1000円

申込：QRコードまたは下記メールアドレスからお申込みください。メールの際は氏名、ご所属、メールアドレスをご記載下さい (締め切り 11月26日)

～第2回研修会のお知らせ～

2月5日(日)岩手医科大学産婦人科 尾上洋樹医師を講師にお迎えし医師の立場から不妊治療の実際についてお話しいたします。詳細は別紙ご参照ください。

お問い合わせ、申し込み先

岩手県助産師会教育委員
担当 佐藤 恵
e-mail: sato@iwate-uhms.ac.jp

